第2回経営審議会

議事概要

日 時 令和2年10月29日(木) 午後2時15分～午後4時41分
場 所 本部棟3階 大会議室
出席者 福田誠治理事長、藤田英典副理事長、深澤祥邦理事、杉本光司理事、
田中昌弥理事、大谷哲夫理事、小林重雄理事、加藤一雄委員、堀内敏男委員、
渡辺和廣監事、矢嶋亘総務委員課長、石川和広経営企画課長
欠席者 宮本和之監事

1 開 会

○福田理事長よりあいさつ

2 議 事

(1) 新型コロナウイルス感染症等対策について

○担当から会議資料1-1、1-2及び本学ホームページ(プロジェクター利用)に基づき説明。

◆審議の結果、承認。都留市評価委員会へ提出

- ・現在運用中の「新型コロナウイルス感染症拡大防止のための活動指針」については対面授業拡充のため修正案を検討中
- ・本学学生の感染状況(帰省中の感染1名※学内への立ち入り無し)とPCR検査(14件※すべて陰性)の受検状況説明
→ホームページがスマートフォン対応されていないので改善が必要であり、セキュア対策も確認が必要であると考えます。

(2) 公立大学法人都留文科大学令和3年度予算編成方針(案)について

○担当から会議資料2に基づき説明。

◆審議の結果、提案通り承認。

- 予算編成方針自体は問題ないが一部文言の修正をした方がよい。
- 生涯活躍のまち・つる複合型居住型プロジェクトにおける大学連携事業について具体的な内容を教示願いたい。
- 本学では、留学生向け学生寮と大学セミナーハウスの設置を検討しているが、市でゾーン計画が確定していないため確定できていない状況である。
- 学童保育やSATなど大学の評判が良いので引き続き事業の継続・拡充をお願いする。

(3) その他 ○な し

4 報 告 事 項

(1) 都留市公立大学法人評価委員会令和元年度業務実績評価結果について

○担当から報告資料1について説明。

- ・中期目標期間における評価：中期計画の進捗は順調である（A評価）

(2) 公立大学法人都留文科大学第3期中期目標について

○担当から報告資料2について説明。

- ・現在、都留市がホームページ上でパブリックコメント実施中である。
- ・大きな変更点として地域連携の充実における複合型プロジェクトとセーフスクールがある。

(3) 令和2年度夏季・秋季オープンキャンパス実施状況

○担当から報告資料3について説明。

- ・夏季・秋季ともにWEB形式で実施。現在もホームページ上で動画配信中である。
→新たな取り組みでご苦労が伺えるが、志願者確保について感触は如何か。
- 少数であるがアンケート結果は良い評価であった。また、広報戦略をWEB形式で多く発信して学生確保に努める。

(4) その他

○担当から報告資料4について説明。

- ・訴訟関連経過について報告。

5 閉 会

以上